

水産用ワクチンを安全にお使いいただくために

水産用ワクチンの誤注射による使用者の事故が発生しております。
下記をご確認いただき、接種の際は、十分に注意して作業を行ってください。

1. 水産用ワクチンに含まれる成分

水産用のワクチンには、主剤である「抗原」と、ワクチンの効果（免疫原性）を増強する目的で使用される「アジュバント」が含まれている製品もあります。

例) ピシバック注 5oil 添付文書より

【成分及び分量】

液状不活化ワクチン 1バイアル (200mL) 中

	成 分	分 量
主 剂	ラクトコッカス・ガルビエ KS-7M株 (不活化前生菌数)	9.0×10^{10} CFU以上
	ラクトコッカス・ガルビエ LG13E株 (不活化前生菌数)	2.0×10^{10} CFU以上
	ビブリオ・アングイラルム KT-5株 (不活化前生菌数)	1.0×10^{10} CFU以上
	フォトバクテリウム・ダムセラ・サブスピーゼ・ピシシダ PD8K株 (不活化前生菌数)	2.4×10^{10} CFU以上
	マダイイリドウイルス YL-717株 (不活化前ウイルス感染価)	$10^{8.4}$ TCID ₅₀ 以上
不活化剤	ホルマリン	0.2vol%以下
アジュバント	オレイン酸エチル、スクアラン、無水マンニトール・オレイン酸エステル及びポリオキシエチレン硬化ヒマシ油50の混合物	73 ± 2 vol%
緩 衡 剤	リン酸緩衝食塩液	残量

抗原



特にオイルアジュバントの場合、注射部位の腫脹、激しい痛み、発熱などの症状がでる場合があり、最悪の場合、アナフィラキシーショックが発生する可能性があります。

2. 誤注射を防ぐため、もしもの時の準備

- 定期的に、接種を行う際の作業工程や注意事項を確認し、意識を高めて事故発生予防に努めてください。
- 連続注射器にニードルガードを装着して接種してください。
- 針を通しにくい厚みがある手袋を着用してください。
(事故防止のため、防護メガネ、保護マスク等も着用してください。)



- ・医師の診察を受ける際には、魚用ワクチンを誤注射した旨を伝えるとともに当該ワクチンの添付文書を提示してください。また、オイルアジュバントを含んでいる場合はその旨もお伝えください。
添付文書は弊社ホームページでダウンロードすることも可能です。

【共立製薬株式会社 HP 製品情報】

<https://www.kyoritsuseiyaku.co.jp/products/>

- ・動物用医薬品等に関する成分及び分量、使用上の注意等の情報は農林水産省動物医薬品検査所ホームページで確認することができます。

【動物医薬品検査所 HP 動物用医薬品等データベース】

<https://www.vm.nval.go.jp/>

- ・近くの病院の場所や連絡先をあらかじめ確認しておいてください。

3. 誤注射してしまった時の対処方法

- ・誤ってヒトに注射した場合は、注射部位を冷やし、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・蕁麻疹等の皮膚症状、腹痛・嘔吐等の消化器症状、息苦しさ等の呼吸器症状、血圧低下、意識レベルの低下等があれば、速やかに救急車を呼んでください。
※2021年7月時点で弊社の水産用ワクチンの誤注射によるアナフィラキシーの報告はありません。

4. よくある質問

Q1. 誤注射したところが少し痛むだけなので、病院に行かなくてもよいですか？

A1. 必ず医師の診察を受けてください。時間が経つてから症状が悪化する場合があります。

Q2. 針が刺さっただけなので、病院に行かなくてもよいですか？

A2. 細菌感染の恐れもありますので、必ず医師の診察を受けてください。

Q3. 医師の診察を受ける際に、用意しておくものがありますか？

A3. 製品の添付文書をご持参ください。

Q4. 解毒剤や中和剤はありますか？

A4. ありません。

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術

〒102-0073 東京都千代田区九段北一丁目11番5号

TEL:03-3264-7559

01-2107